

第114回 日本医学放射線学会
中国・四国地方会

&

第45回 日本核医学会
中国・四国地方会

*The Meeting of the Chugoku-Shikoku Regional Chapter of JRS & JSNM
Ehime 2010*

プログラム

日 時 : 日本医学放射線学会 中国・四国地方会
2010年6月26日(土)~27日(日)

日本核医学会 中国・四国地方会
2010年6月27日(日)

会 場 : 今治国際ホテル
愛媛県 今治市旭町 2-3-4
TEL: 0898-36-1111

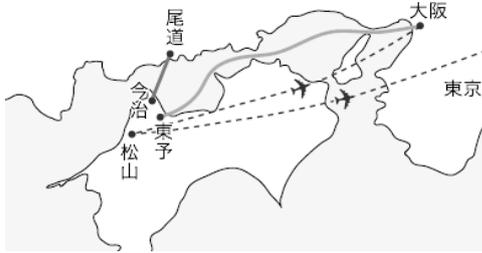
当番世話人 : 望月 輝一
愛媛大学大学院医学系研究科 医学専攻病態制御部門
臓器病態制御医学講座 生体画像応用医学分野

*** 会場までのアクセス ***

今治国際ホテル

〒794-8522 愛媛県今治市旭町2-3-4

TEL: 0898-36-1111 / FAX: 0898-36-1139



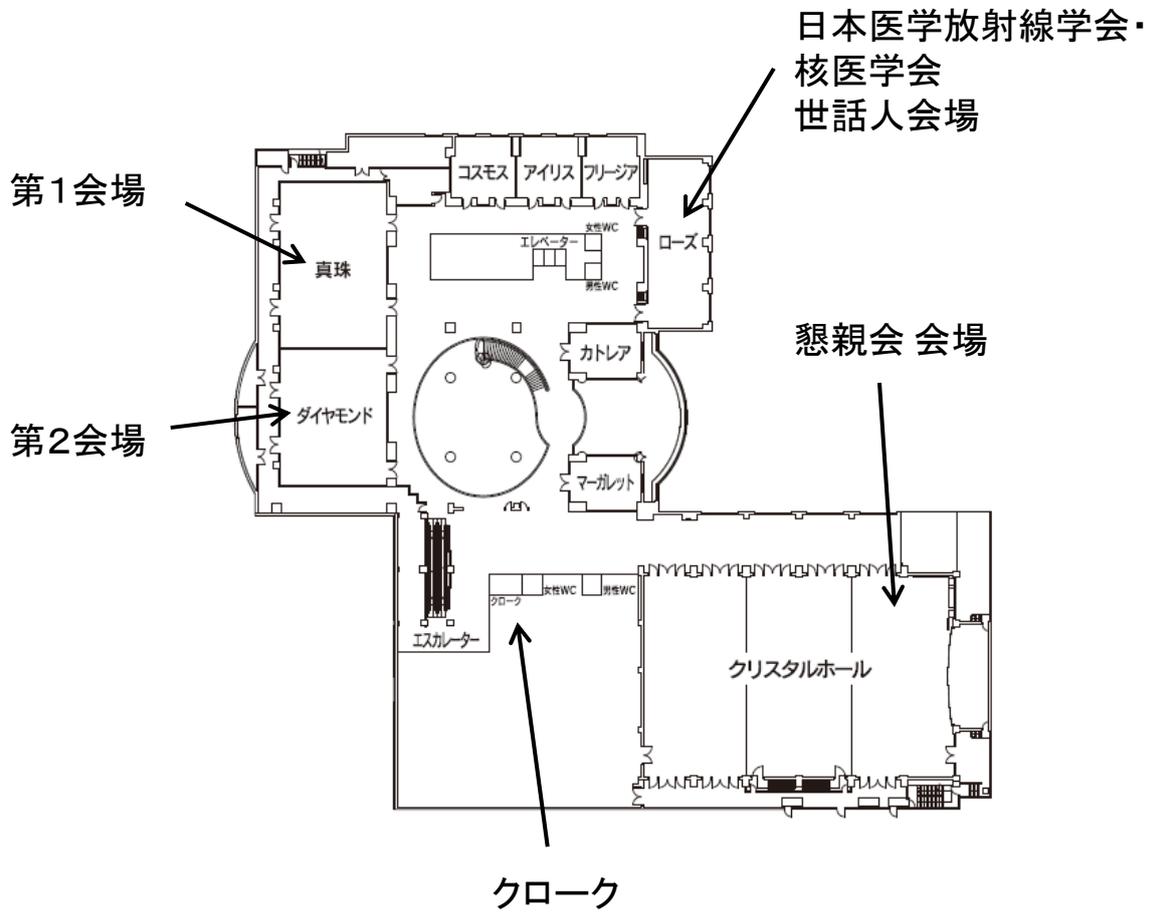
- JR今治駅より 徒歩10分
- 今治港より 徒歩15分
- 松山空港より 車90分
- 今治北ICより 車10分
- 今治湯ノ浦ICより 車20分



- 駐車場
 - ・同ホテルに宿泊の場合・・・チェックアウトの際に24時間券を500円にて販売しております。
 - ・他の場合・・・学会受付にて24時間券を1枚500円でご購入ください。

* 会場案内図 *

2F



保管時間

26日(土) 9:00 ~ 21:00

27日(日) 8:30 ~ 13:00

* 日程表 *

6月26日(土)

時間	第1会場	第2会場
	12:00-12:05 【JRS】開会の辞	
12:00	12:05-13:05 教育セミナーⅠ p 8 放射線腫瘍学 1. 小児, 骨軟部, 皮膚 (道本 幸一(鳥取大)) 2. 生物・物理 (横川 正樹(島根大)) 司会: 古谷 俊介 (徳島大)	
13:00	13:15-14:04 神経系・頭頸部 p11 座長: 森田 奈緒美 (徳島大)	13:15-13:57 治療(1) p16 座長: 石原 武明 (川崎医大)
14:00	14:05-14:47 骨軟部・その他 p12 座長: 高尾 正一郎 (徳島大)	13:58-14:40 治療(2) p17 座長: 横川 正樹 (島根大)
15:00	14:48-15:37 泌尿器・後腹膜 p13 座長: 谷為 恵三 (広島大)	14:50-15:32 IVR(1) p18 座長: 田中 宏明 (愛媛大)
	15:38-16:13 胸部(1) p14 座長: 田辺 昌寛 (山口大)	15:37-16:05 IVR(2) p19 座長: 矢田 晋作 (鳥取大)
16:00	16:14-16:56 胸部(2) p15 座長: 佐藤 修平 (岡山大)	16:10-16:45 IVR(3) p20 座長: 山西 伴明 (高知大)
	16:56-17:00 総会	
17:00	17:00-18:00 特別講演 p 9 「マラリアと人類: 歴史は物語る」 講師: 坪井 敬文 (愛媛大) 座長: 望月 輝一 (愛媛大)	
18:00		

12:00 ~ 13:00 日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会(2F「ローズ」)

18:30 ~ 20:30 懇親会(2F「クリスタルホール」)

6月27日(日)

時間	第1会場	第2会場
8:00	8:00-9:30 教育セミナー II p 8 1. 診断学 総論 (東 浩樹(川崎医大)) 2. 診断学 下部消化管(濱田 典彦(高知大)) 3. 核医学 肝胆脾 (古本 大典(中電病院))	
9:00	司会: 田中 宏明(愛媛大) 兵頭 朋子(愛媛大)	
10:00	9:35-10:24 腹部(1) p21 座長: 芝本 健太郎 (岡山大)	10:00-10:05 【日核医】開会の辞
	10:24-11:13 腹部(2) p22 座長: 古本 大典 (中電病院)	10:05-10:40 核医学(1) p24 座長: 菅 一能 (セントヒル病)
11:00	11:15-11:57 乳腺・産婦人科領域 p23 座長: 江頭 直人 (川崎医大)	10:50-11:39 核医学(2) p25 座長: 山本 由佳 (香川大)
12:00	11:57-12:00 【JRS】開会の辞	11:40-11:45 【日核医】閉会の辞

12:00 ~ 13:00 日本核医学会 中国・四国地方会 世話人会(2F「ローズ」)

* ご案内（受付・演題発表） *

■ 受付

1. 6月26日（土）は午前11時、27日（日）は午前7時45分よりホテル2階の受付にて行います。
2. 参加費は一律5,000円（日本医学放射線学会、日本核医学会共通、懇親会会費を含む）です。受付時に現金にてお支払い下さい。ネームカード、領収書、出席証明書をお渡しいたします。
3. 技師、看護師、（大学院を除く）学生、臨床研修医は無料です。受付にお申し出ください。

■ 発表

1. 一般演題 演者の先生方へ
 - a. PCプレゼンテーションにより、口演は5分間、討論は各演題につき2分間でお願いします。
 - b. 記録メディア（USBメモリまたはCD-R）持ち込み、またはPC持ち込みのいずれも可能です。発表データのファイル名は「演題番号 筆頭演者氏名」としてください。
 - ① 記録メディア持ち込みの場合

Windows XPのPCで発表となります。ファイル形式はPower Pointファイル（Power Point 2000以上）またはPDFファイルとし、記録メディアの最上位階層（記録メディア直下の階層）に保存ください。なお、アニメーションの動作は保証できません。
 - ② PC持ち込みの場合（動画やMacintosh使用の方はこちら）
 1. ファイルはデスクトップ上に保存ください。
 2. 電源ケーブルはお忘れなくお持ちください。
 3. プロジェクターに接続可能な端子は、D-SUB mini 15 pinのみの対応です。異なる形状の出力端子の場合は各自変換アダプタをご持参ください。
 4. スクリーンセーバーや電源休止機能はオフにしておいてください。また、くれぐれも、会場内でOS起動・終了時のサウンドは鳴らさないようお願いします。
 5. 画面の解像度はXGA 1024 x 768です。これ以上の解像度はサポートしていません。
 - c. フロアや会場でのスライド試写のご用意はしておりません。発表データは次演者席横のオペレータ席まで、ご発表60分前（朝一番のセッションは30分前）までにご持参ください。（PC持ち込みの方は、発表スライドを立ち上げた状態でご持参ください）
 - d. ご発表の際、PCの操作はご自身でお願い致します。

※ 演台上よりリモートにてPCを操作して頂きます。演台上にはリモートツールとしてキーボード、マウス、およびレーザーポインタを用意しております。
 - e. 発表終了後はオペレータ席で記録メディア、PCをお受け取りください。

2. 座長の先生方へ

各セッションの進行は座長におまかせしますが、時間をお守りくださるようお願いします。

■ 抄録

1. 演題番号、演題名、所属、発表者、共同演者を含めて 400 字以内となるよう作成ください。
2. テキスト形式または Word97-2003 形式の電子データのみ受付いたします。
3. 受付方法：電子メールにて事務局 chushi22@m.ehime-u.ac.jp にご送信ください。
4. メールの件名：「日医放抄録：〇〇〇〇（氏名）」または「核医学抄録：〇〇〇〇（氏名）」
5. 締切：6月22日（火） 昼13時

第114回日本医学放射線学会中国・四国地方会
第45回日本核医学会中国・四国地方会

当番世話人 望月輝一
愛媛大学大学院医学系研究科医学専攻 病態制御部門臓器病態制御医学講座
生体画像応用医学分野

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL: 089-960-5371, FAX: 089-960-5375
(事務担当：東野 博)

* ご案内 (日程) *

■ 世話人会

日医放 : 6月26日(土) 12:00~13:00 2F「ローズ」

核医学会 : 6月27日(日) 12:00~13:00 2F「ローズ」

■ 教育セミナー

本セミナーの趣旨は、放射線科専門医試験(主に一次試験)をパスするために必要な知識を習得することです。長期的には、日本医学放射線学会専門医認定委員会が作成中の放射線科専門医教育ガイドライン*に沿って、日本医学放射線学会 中国・四国地方会にて4年間を1サイクルとして必要項目を網羅することを目指しています。

今回も、中国・四国地方から5人の先生方を講師にお招きし、過去に出題された問題と関連知識をお話しいただけることとなりました。夏に受験をひかえた先生はもちろんのこと、放射線医学を学び始めた研修医の方から、さまざまな専門分野で活躍されているエキスパートの先生まで、諸先生方の知識の整理に役立つこの機会に、皆さまの積極的なご参加をお待ちいたしております。

※ 放射線科専門医教育ガイドライン <http://www.radiology.jp/modules/news/article.php?storyid=301>

教育セミナー I

日時: 6月26日(土) 12:05 ~ 13:05 ※ 昼食を用意しております。

会場: 第1会場(「真珠」)

司会: 生島 仁史 (徳島大学)

1. 「放射線腫瘍学(小児腫瘍、骨軟部・皮膚腫瘍)」 講師: 道本 幸一 (鳥取大学)
2. 「放射線腫瘍学(生物学・物理学)」 講師: 横川 正樹 (島根大学)

(共催: バイエル薬品株式会社)

教育セミナー II

日時: 6月27日(日) 8:00 ~ 9:30 ※ 朝食を用意しております。

会場: 第1会場(「真珠」)

司会: 田中 宏明 (愛媛大学)

1. 「放射線診断学(診断学 総論)」 講師: 東 浩樹 (川崎医科大学)
2. 「放射線診断学(下部消化管)」 講師: 濱田 典彦 (高知大学)

司会: 兵頭 朋子 (愛媛大学)

3. 「核医学(肝胆脾)」 講師: 古本 大典 (中電病院)

(共催: 第一三共株式会社)

第 114 回日本医学放射線学会中国・四国地方会 特別講演

「マラリアと人類：歴史は物語る」



講師： 坪井 敬文 先生

**愛媛大学無細胞生命科学工学研究センター
教授**

座 長： 望月輝一

愛媛大学大学院医学系研究科医学専攻 病態制御部門
臓器病態制御医学講座 生体画像応用医学分野

日 時：平成 22 年 6 月 26 日（土）

17：00～18：00

会 場：今治国際ホテル 2F 第 1 会場「真珠」

- **坪井先生 略歴**

1980年 愛媛大学医学部医学科卒業。2年間の内科研修（第一内科、川内町国保診療所）の後、愛媛大学大学院に進み寄生虫の研究を開始。
1986年 愛媛大学医学部寄生虫学助手
1997年 同助教授としてマラリアワクチンの研究を行う。
2003年 愛媛大学無細胞生命科学工学研究センターに移り（現職）マラリアワクチンの研究を続ける。マラリア流行地と実験室を行き来しながら研究をすすめることを心がけています。

- **講演要旨**

マラリアは熱帯・亜熱帯の国々で多くの人々を苦しめている感染症です。蚊に刺されることでマラリア原虫と呼ばれる寄生虫が体内に侵入し、赤血球の中で増殖・再侵入を繰り返すことで重症化し死に至る病気です。戦後、マラリアの特効薬クロロキンと媒介蚊を殺すDDTという殺虫剤を使ってWHOがマラリア撲滅対策を展開しました。これは一定の成果を収めました。その後この特効薬が効かなくなった耐性マラリアが世界中に広がり、マラリア対策が困難に直面しています。そこで、新たな切り札としてワクチンの研究が進められています。さらに2007年に、人類のあらゆる力を結集してマラリア撲滅に向けて取り組むことが再び世界に向けて宣言されました。このような動きの中で、今マラリアワクチンの研究にも新しい進め方が求められています。本講演では、私が愛媛大学で取り組んでいるマラリアワクチンの研究についてわかりやすく紹介します。

■ 第56回 中国四国放射線治療懇話会

日 時： 6月26日(土) 10:00～11:45
会 場： 今治国際ホテル 2F 第1会場(「真珠」)
当番世話人： 藤井 崇 (愛媛大学)

I. 自由演題 (10:00～10:45)

座長：西川 敦 (愛媛大学)

- ① 「位置精度検証用人頭ファントムの開発」
稲田宏規 (済生会今治病院)、他
- ② 「悪性リンパ腫に対する当院での Zevalin 治療の経験」
佐藤修平 (岡山大学病院)、他
- ③ 「放射線治療後の再発前立腺癌に対する Salvage HDR-BT の可能性」
平塚純一 (川崎医科大学(治療))、他

II. 特別講演 (10:45～11:45)

座長：藤井 崇 (愛媛大学)

「悪性リンパ腫の放射線治療経験」

講師：小口 正彦 (癌研究会有明病院 放射線治療科)

- * 本会は放射線科専門医更新のための3単位が認められております。
- * 本会は日本放射線治療専門技師認定機構、日本放射線腫瘍学会認定技師の各々に年間1単位が認められております。
- * 本会は、愛媛大学大学院講義(発展科目)の一部として認定されます。会場入り口でレポート用紙を配付しますので、内容を記述の上、会終了後にご提出下さい。3点満点で採点されます。

共催 中国四国放射線治療懇話会
中国四国放射線治療研究会
エーザイ株式会社

後援 愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター
愛媛大学医学部がんプロフェッショナル養成コース
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

座長: 森田 奈緒美 (徳島大学)

1. 芝刈り中、突然の後頸部痛・四肢麻痺をきたした特発性脊髄硬膜外血腫の1例
 岡山市民病 放 小林由季、羽原理佐、上田裕之
 岡山大 放 郷原英夫、金澤右
2. 当院で手術を施行され組織学的確定が得られた耳下腺腫瘍: 連続22症例の画像所見の検討
 松山日赤 放 起塚香子、吉岡真二、浦島雄介、清水輝彦、
 村田繁利
3. 小径表面コイルと高速T2強調像を用いたMR検眼鏡による網膜剥離の評価
 広島大 放診 谷為恵三、谷 千尋、石川雅基、高須深雪、
 丸川和志、福田 浩、栗井和夫
 広島大 視覚病態 曾根隆志、木内良明
4. Fractional Anisotropy (FA)による多発性末梢神経障害の評価
 広島大 放診 谷為恵三、谷 千尋、稗田雅司、柿沢秀明、
 高須深雪、丸川和志、福田 浩、栗井和夫
 広島大 脳内 越智一秀、大下智彦
5. Wernicke脳症と橋中心髄鞘崩壊症の合併が疑われた1例
 香川大 放 石村茉莉子、木村成秀、外山芳弘、則兼敬志、
 亀山麗子、室田真希子、内ノ村聡、福永浩太郎、
 川瀬良郎、中野覚、山本由佳、西山佳宏
6. 中小脳脚の海綿状血管腫に伴う小脳の変化 — 追跡MRIによる検討 —
 松江日赤 卒後臨床研修セ 三好史倫
 松江日赤 放 森岡伸夫
 鳥取大 放 塚本和充、金崎佳子、藤井進也、神納敏夫、
 小川敏英
7. 術前診断が困難であった中枢神経原発悪性リンパ腫5症例の検討
 香川大 放 木村成秀、石村茉莉子、外山芳弘、内田稔大、
 則兼敬志、亀山麗子、室田真希子、内ノ村聡、
 福永浩太郎、川瀬良郎、中野 覚、山本由佳、
 西山佳宏

座長: 高尾 正一郎 (徳島大学)

8. ガドリニウム造影剤が拡散強調像におよぼす影響についての検討

香川大 放 内田稔大、中野 覚、則兼敬志、石村茉莉子、
新井花江、亀山麗子、戸上太郎、室田真希子、
内ノ村聡、福永浩太郎、木村成秀、川瀬良郎、
山本由佳、外山芳弘、西山佳宏

9. 後腹膜嚢胞性病変を伴ったDISHに伴う椎体骨折の一例

徳島大 放診 原田太平、高尾正一郎、大塚秀樹、上野淳二

10. 血管拡張型骨肉腫の一例

徳島大 放診 岩河早保、原田太平、能勢歩美、寺澤かおり、
古谷かおり、大塚秀樹

徳島大 保健 高尾正一郎、上野淳二

徳島大 整外 井上まどか、花岡尚賢、高橋光彦、安井夏生

徳島大 病 香川聖子、工藤英治

11. 多列検出器CTを用いた多発性骨髄腫の海綿骨骨梁解析: preliminary results

広島大 放診 高須深雪、赤澤由美子、迫田慈子、谷 千尋、
石川美保、粟井和夫

広島赤十字原爆病 放 田村彰久

広島大 血内 坂井 晃

12. 左腋窩に発生したmalignant melanoma of the soft parts(clear cell sarcoma)の1例

山口大 放 重本蓉子、原田祐子、徳田 修、松永尚文

13. 当院におけるAutopsy imaging(Ai)の現状

JA広島総合病 画診 海地陽子、土田恭幸、太刀掛俊浩、鈴木孝之、
藤川光一

座長: 谷為 恵三 (広島大学)

14. 成人型Wilms腫瘍の一例

広島大 放診 西亀正代、丸川和志、谷 千尋、谷為恵三、
高須深雪、福田 浩、栗井和夫
広大 病院病理部 有廣光司

15. 後腹膜脂肪肉腫の一例

島根大 放 神山和俊、中村 恩、吉廻 毅、鶴崎正勝、
和田昭彦、福庭栄治、勝部 敬、山本伸子、
深澤優子、荒木和美、石橋 恵美、北垣 一
島根大 病 原田 祐治、丸山 理留敬

16. 両側副腎に腫瘤を形成し、血管内リンパ腫と考えられた1例

広島赤・原爆病 放 西原礼介、田村彰久、松浦寛司、柏戸宏造
広島赤・原爆病 血内 木村朗子
広島赤・原爆病 病 藤原 恵

17. 外傷を契機に発見された副腎皮質癌の一例

鳥取大 放 北尾慎一郎、柿手 卓、藤井進也、金崎佳子、
仲松 暁、福永 健、三好秀直、神納敏夫、小川敏英
同・小児 鞆嶋有紀
島根大・放 和田昭彦
同・小児 竹谷 健

18. 副腎黒色腺腫の画像所見

愛媛県中病 放 稲月千尋、菊池隆徳、村上忠司、松木弘量、
曾我部一郎、石丸良広、中村誠治、宮川正男、
三木 均
愛媛大 放 兵頭朋子、津田考治、望月輝一

19. 後腹膜腫瘤を伴ったLAMの1例

愛媛県立中央病 放 川口直人、稲月千尋、小亀雅広、村上忠司、
山下 恭、松木弘量、曾我部一郎、石丸良広、
菊池隆徳、中村誠治、宮川正男、三木 均

20. 前立腺小細胞癌の一例

興生総合病 放 亀田祐子
同 泌尿器科 曾根淳史
愛媛大 放 望月輝一

座長: 田辺昌寛(山口大学)

21. 肺原発の血管内リンパ腫の1例

県立広島病 放 水戸未央、岡崎 肇、黒瀬太一、和田崎晃一、
門前芳夫
県立広島病 臨研検 西阪 隆、福原敏行

22. 薄壁空洞を形成したpleomorphic carcinomaの一例

川崎医大 放 重清佑子、谷本大吾、野田靖文、田中冬樹、
渡部 茂、東 浩樹、玉田 勉、伊東克能

23. 肺原発の悪性黒色腫の一例

広島市民病 放 松浦範明、梶原賢司、大成 妙、松浦明子、
浦島正喜、岡部智行、伊東 淳、影本正之
広島大 放 粟井和夫

24. 急速に進行して予後不良であった肺異所性石灰化の一例

岡山大 放 井原弘貴、加藤勝也、稲井良太、新家崇義、
清 哲朗、奥村能啓、佐藤修平、金澤 右

25. 新型インフルエンザウィルス肺炎のCT所見

山口大 放 田中伸幸、松隈美和、国弘佳枝、松永尚文
山口大学 2内 福田聖子、久保誠、荒木 潤
山口県環境保健センター 戸田昌一、調 恒明

座長: 佐藤 修平(岡山大学)

26. 胸腔内破裂を来たした良性縦隔奇形腫の1例

倉敷中央病 放 西松佳代、石橋 愛、渡邊祐司、奥村 明、
永山雅子、天羽賢樹、石守崇好、中下 悟、
藪田 実、坂田昭彦、河村 晃、百々俊樹、
山田剛史、野橋智美、金重総一郎、河村光荣、
池田 格、廣瀬瑞樹、林貴史、百々義廣

27. 胸部CTが有用であった肝肺症候群の1例

岡山労災病 放 本田 理、乗金精一郎、森本真美、山本博道
岡山労災病 内 清水慎一
呉共済病 放 坂本秀登
岡山大 放 金澤 右

28. 32chコイルと3.0Tesla MR装置を用いた心臓MRの初期経験

愛媛大 放 城戸倫之、細川浩平、田口千藏、武智 恵、
小田尚吾、城戸輝仁、倉田 聖、東野 博、
望月輝一

29. MDCTによる右上葉肺動脈A2A3の分岐様式の検討

香川大 放 則兼敬志、室田真紀子、石村茉莉子、新井花江、
亀山麗子、戸上太郎、内ノ村聡、福永浩太郎、
木村成秀、中野 覚、山本由佳、川瀬良郎、
外山芳弘、西山佳宏

30. 新生児大動脈弓離断症におけるMDCTの有用性

岡山大 放 佐藤修平、宇賀麻由、原田聡介、加藤勝也、
奥村能啓、金澤 右

31. 研修医はどのようにして胸部単純写真が読影できるようになるのか:レベルチェック

キナシ大林病院 放 児島完治
香川大学 放 西山佳宏

座長: 石原 武明 (川崎医科大学)

32. 上顎洞小細胞癌の一例

岡山大 放 吉尾浩太郎、武本充広、山下真子、多田明博、
宗田由子、勝井邦彰、金澤 右
姫路赤十字病 放 片山敬久
岡山大学 耳 江口元治、小野田友男、西崎和則

33. 顎骨中心性癌に対する術前放射線治療経験・3例報告

川崎医大 放治 石原武明、余田栄作、釋舎竜司、小西 圭、
平塚純一
川崎医大 口外 出口博代、細田 超

34. 下咽頭癌放射線治療後の甲状腺機能低下の検討

広島赤・原爆病 2放 松浦寛司、柏戸宏造
広島赤・原爆病 1内 高橋一平
広島赤・原爆病 1放 谷為乃扶子、田村彰久、西原礼介、森 正樹

35. 上咽頭癌の放射線治療成績

四国がんセ 放 中島直美、片岡正明、濱本 泰、越智誉司、
上津孝太郎

36. 局所進行下咽頭癌に対する化学療法同時併用多分割照射の治療成績

広島赤・原爆病 1内 高橋一平
広島赤・原爆病 2放 松浦寛司、柏戸宏造
広島赤・原爆病 1放 谷為乃扶子、田村彰久、西原礼介、森 正樹

37. 当院における頭頸部癌術後照射に対するIMRT導入の検討

鳥取大 放 小川洋史、小谷和彦、谷野智彦、田原誉敏、
道本幸一、小川敏英

座長: 横川 正樹(島根大学)

38. 当院で経験したサイバーナイフ治療後に遅発性嚢胞形成したAVM4症例

岡山旭東病 サイバーナイフセ 上利理代、馬場義美
岡山旭東病 脳外 津野和幸、溝淵雅之、中嶋裕之

39. 気道狭窄で照射をした最近の7例の検討

香川労災病 放 三谷昌弘、與座喜一郎、井藤千里、影山淳一

40. 巨大脾腫への放射線治療を施行した骨髄線維症の1例

三豊総合病 放 中村哲也、山路早苗、田尻展久
香川県立中央病 血内 脇 正人
香川大 血内 大西博明
岡山大 放 金澤 右

41. ケロイド術後照射の治療成績

岡山済生会病 放 守都常晴、富田晃司、長谷川明、石原節子、
安井光太郎、戸上 泉

42. 脳腫瘍に対する強度変調放射線治療の検討

広島大 放腫 権丈雅浩、村上祐司、木村智樹、西淵いくの、
兼安祐子、永田 靖
広島大病 診療支援部 中島健雄

43. 子宮頸癌に対するclinical target volume設定ガイドラインの検証

徳島大 放治 村上千尋、久保亜貴子、川中 崇、古谷俊介、
生島仁史
徳島赤十字 放 尾崎享祐

座長: 田中 宏明(愛媛大学)

44. (演題取り下げ)

45. NBCAを併用し塞栓した肝仮性動脈瘤の1例

倉敷中央病 放 藪田 実、奥村 明、大角真司、守屋隆史、
小笠原貴史、渡邊祐司
香川大 放 中野 覚

46. 未破裂の右胃大網動脈瘤に対して塞栓術を施行した一例

徳島大 放診 山崎浩美、岩本誠司、岩河早保、村上千尋、
原田太平、能勢隼人、音見暢一、高尾正一郎、
大塚秀樹

47. Cone beam CTを併用しB-RTOを施行した2例

住友別子病 放 佐野村隆行、細川一枝、加藤 勤

48. 肝損傷に対してTAEと血腫ドレナージを施行した血管型Ehlers-Danlos症候群の1例

呉医療セ 放 竹内直子、豊田尚之、中村優子

49. 持続肝動注療法における肝動脈損傷の検討

広島大 放診 石川雅基、柿沢秀明、稗田雅司、赤澤由美子、
野崎万莉、西亀正代、迫田慈子、石川美保、
谷 千尋、谷為恵三、高須深雪、丸川和志、
福田 浩、粟井和夫

座長: 矢田 晋作(鳥取大学)

50. CTガイド下生検が診断に有用であった仙椎単発のランゲルハンス細胞組織球症の一小児例

広島大 放診 野崎万莉、柿沢秀明、稗田雅司、石川雅基、
谷為恵三、谷 千尋、粟井和夫

51. 肺RFA後に呼吸停止をきたした1例

尾道市立市民病 放 岸亮太郎
岡山大 放 三村秀文、芝本健太郎、平木隆夫、郷原英夫、
金澤 右
岡山大 腫胸外 豊岡伸一

52. 肺生検後に生じた心嚢気腫の一例

岡山大 放 稲井良太、平木隆夫、芝本健太郎、郷原英夫、
三村秀文、金澤 右

53. 腎膿瘍に対する経皮的ドレナージの検討

中国労災病 放 寺田大晃、帖佐啓吾、内藤 晃、本田 有紀子、
橋本泰年、高畑良子

座長: 山西 伴明(高知大学)

54. 直腸の血管異形成に対してNBCAによる動脈塞栓術を施行した1例

広島大 放診 稗田雅司、柿沢秀明、石川雅基、福田 浩、
谷為恵三、谷 千尋、栗井和夫

55. 腸骨動脈尿管瘻に対しステントグラフトを用いて治療した1例

四国がんセ 放 青野祥司、酒井伸也、菅原敬文、井上 武、
高橋忠章、梶原 誠、中島直美、上津孝太郎、
越智誉司、濱本 泰、片岡正明

56. 肺動静脈奇形に対するTAE -venous sac embolizationによる手技的成功率と合併症の検討-

広島市民病 放 梶原賢司、浦島正喜、影本正之、伊東 淳、
松浦明子、松浦範明、大成 妙、岡部智行

57. 透析シャントPTAにおけるカッティングバルンカテーテルの使用経験

南松山病 放 平塚義康
南松山病 透析セ 白形昌人
南松山病 外 塩崎隆博
愛媛大 放 田中宏明、望月輝一

58. 当院における大動脈瘤ステントグラフト治療の現状

鳥取大 放 高杉昌平、神納敏夫、大内泰文、矢田晋作、
足立 憲、遠藤雅之、山本修一、小川 敏英
鳥大 心外 佐伯宗弘、西村元延

座長: 芝本 健太郎(岡山大学)

59. 腸管壁内気腫についての検討

JA広島総合病 画診 土田恭幸、海地陽子、太刀掛俊浩、鈴木孝之、
藤川光一

60. 乳癌術後に発症した腹膜原発漿液性腺癌の1例

倉敷中央病 放 西松佳代、石橋 愛、渡邊祐司、奥村 明、
永山雅子、天羽賢樹、石守崇好、中下 悟、
藪田 実、坂田昭彦、河村 晃、百々俊樹、
山田剛史、野橋智美、金重総一郎、河村光栄、
池田 格、廣瀬瑞樹、林貴史、百々義廣

61. Segmental arterial mediolysis (SAM)の1例

市立宇和島病 放 岩村卓明、小岩原元、竹口 崇、福井 聡

62. 腓に発生した皮様嚢腫の一例

善通寺病 放 谷脇貴博、安田浩章、須井 修
善通寺病 臨検 中村宗夫

63. 腓腫瘍術後に不均一な脂肪肝を呈した1例

山口大 放 田辺昌寛、藤田岳史、西川正子、鷺田康雄、
小野田秀子、松永尚文
山口大 器官病態外 榎 忠彦

64. 多発腓腫瘍像を呈した自己免疫性腓炎の一例

川崎医大 放 八十川和哉、佐藤朋宏、藤浪和正、山本 卓、
鳥越晃之、東 浩樹、玉田 勉、伊東克能

65. FDG-PETで高集積を示した非機能性腓内分泌腫瘍の1例

香川労災 放 與座喜一郎、影山淳一、富田悠介、井藤千里、
三谷昌弘

座長: 古本 大典(中電病院)

66. 肝原発と思われる軟骨肉腫の一例

高知大 放 岩佐 瞳、濱田典彦、刈谷真爾、小川恭弘
 近森病 放 森田 賢、宮崎延裕、清水和人
 近森病院 内 栄枝弘司
 近森病 病 円山英昭

67. 興味ある画像所見を呈した肝脾多発病変の1例

中電病 放 古本大典、新宅香恵子、福岡治仁

68. 多発性肝腫瘍を疑われた脂肪肝の一例

高知大 放 鈴木裕介、村田和子、田所導子、山西伴明、
 久保田敬、小川恭弘
 高知大 消内 廣瀬 亨、岩崎信二、西原利治

69. 悪性黒色腫肝転移の1例

山口大 放 西川正子、田辺昌寛、松永尚文
 下関市立中央病 放 上田高顕

70. SPIOを用いた肝RFA焼灼マージンの評価

鳥取大 放 柿手 卓、藤井進也、山下栄二郎、金田 祥、
 太田靖利、金崎佳子、神納敏夫、小川敏英
 松江赤十字病 放 西原圭祐
 鳥取大 統合内科医学講座 病態機能内科学分野 徳永志保、孝田雅彦

71. 多血性肝内胆管癌の2例

倉敷成人病セ 放 松井裕輔、浅川 徹、浅川真理
 倉敷成人病セ 肝 柴田憲邦、池田 弘
 倉敷成人病セ 外 松本剛昌
 岡山大 放 金澤 右

72. Clostridium perfringensによる肝ガス壊疽の一例

山口県立総合医療セ 放 岸 堯之、三浦 剛史、佃 利信
 山口県立総合医療セ 救 本田真広、井上 健
 山口県立総合医療セ 病 亀井敏昭

座長: 江頭 直人 (川崎医科大学)

73. 拡散強調画像が診断に有用であった悪性葉状腫瘍の一例

川崎医大 放 岡本聡子、江頭直人、植木 愛、檜垣 篤、
神吉昭彦、東 浩樹、玉田 勉、伊東克能

74. 乳腺myofibroblastomaの一例

倉敷中央病 放 野橋智美、有本麻耶、中下 悟、渡邊祐司、奥村 明、
永山雅子、天羽賢樹、石守崇好、石橋 愛、藪田 実、
坂田昭彦、河村 晃、百々俊樹、山田剛史、西松佳代、
河村光栄、金重総一郎、林 貴史、池田 格、廣瀬瑞樹、
百々義廣

倉敷中央病 外 山口和盛、今井史郎

75. 術前診断が困難であった子宮carcinosarcomaの一例

倉敷中央病 放 野橋智美、中下 悟、渡邊祐司、奥村 明、永山雅子、
天羽賢樹、石守崇好、石橋 愛、藪田 実、坂田昭彦、
河村 晃、百々俊樹、山田剛史、西松佳代、河村光栄、
金重総一郎、林 貴史、池田 格、廣瀬瑞樹、百々義廣、

倉敷中央病 外 山口和盛、今井史郎

76. 悪性上皮性・間葉性混合腫瘍三症例と子宮内膜癌二症例の比較検討

松山日赤 放 起塚香子、吉岡真二、浦島雄介、清水輝彦、
村田繁利

77. Female adnexal tumor of probable Wolffian originの1例

四国がんセ 放 梶原 誠、菅原敬文、酒井伸也、青野祥司、
高橋忠章、井上 武、中島直美、上津孝太郎、
越智誉司、濱本 泰、片岡正明

四国がんセ 婦人科 日浦昌道

四国がんセ 病理 寺本典弘

78. 癒着胎盤の評価 —単純MRIでの描出能の検討—

呉医療セ 放 中村優子、豊田尚之、竹内直子
広島大 放診 栗井和夫

座長: 菅 一能 (セントヒル病院)

1. IMP-ARG法との比較によるIMP-Graph Plot法の検証

鳥取県立厚生病 放 篠原祐樹、橋本政幸
鳥取県立厚生病 中放室 涌嶋康宏、石本昌宏、森里昭典
鳥取大 放 小川敏英

2. 中枢神経原発悪性リンパ腫のMET PETとFDG PETの比較

香川大 放 川瀬良郎、山本由佳、石村茉莉子、則兼敬志、
亀山麗子、外山芳弘、西山佳宏

3. 神経内分泌腫瘍における⁶⁸Ga DOTA-TOC PET-CTの有用性に関する検討

高知大 放 野上宗伸、大西剛直、耕崎 志乃、八尋孔幸、
宮武加苗、植 博信、松井里奈、西岡明人、
小川恭弘

4. Technegas SPECTの有用性を再考する

セントヒル病 放 菅 一能
山口大 放 松永尚文
山口大 放部 岩永秀幸、大石誉奈

5. 当院におけるゼヴァリンの初期使用経験

四国がんセ がん検 井上 武
四国がんセ 放診 菅原敬文、中島直美、青野祥司、高橋忠章、
酒井伸也、梶原 誠
四国がんセ 放治 上津孝太郎、片岡正明
四国がんセ 薬剤 小暮友毅
四国がんセ 血腫 吉田 功

座長: 山本 由佳(香川大学)

6. FDG-PETで高集積を示した膵solid-pseudopapillary tumor の1例

香川労災 放 井藤千里、奥座喜一郎、影山淳一、富田悠介、
三谷昌弘

7. FDG-PET/CTを施行した肺神経鞘腫の1例

鳥取大 放 塚本和充、三好秀直、仲松 暁、神納敏夫、
小川敏英
鳥取大 胸外 中村廣繁

8. F-18-FDG PET/CTからみた肺癌リンパ節経路

セントヒル病 放 菅 一能、河上康彦、日山篤人
山口大 放 田中伸幸、松永尚文
山口大 1外 上田和弘
山口宇部医療セ 松本常男、杉 和朗

9. 肺定位放射線治療前後のPET-CTにおけるFDG集積についての検討

四国がんセ 放 上津孝太郎、濱本 泰、中島直美、梶原 誠、
高橋忠章、越智誉司、青野祥司、酒井伸也、
井上 武、菅原敬文、片岡正明

10. 肺ラジオ波焼灼療法後のFDG-PET/CTでの評価 - 3ヶ月後と6ヶ月後の比較 -

岡山大 放 アラファト アルキン、奥村能啓、原田聡介、郷原英夫、
平木隆夫、加藤勝也、佐藤修平、三村秀文、佐野由文、金澤 右
国立岩国 呼外 佐野由文
岡山大 消腫外 藤原俊義
岡山画像センター 放 加地充昌

11. 術前GIST症例におけるPET/CTによる予後予測の検討

愛媛県立中央病 放 小亀雅広、宮川正男、村上忠司、山下 恭、松木弘量、
石丸良広、曾我部一郎、菊池隆徳、中村誠治、三木 均

12. 化学療法で完全寛解を得た後にF-18-FDG PET/CTで再発を認めた悪性リンパ腫例の検討

セントヒル病 放 菅 一能、河上康彦、日山篤人
山口大 放 松永尚文
山口大 3内 湯尻俊昭